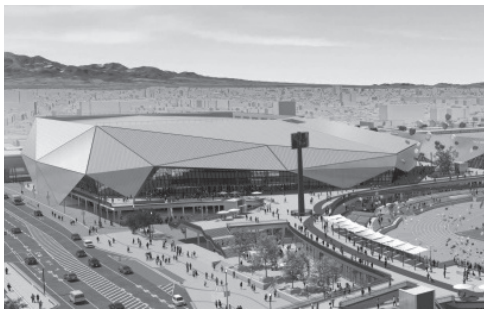


SAGAアリーナ外観



品が広く活用されているが、現状、アルミ導體ケーブルのJIS規定はJCS（日本電線工業規格）にはあるものの、JIS規格（JIS C 3605「600Vポリエチレンケーブル」）には銅導體

業電線（東京都荒川区）が開発・製造し、SFC（神奈川県川崎市）が販売する高機能型低圧アルミ導體CVケーブル「らくらくアルミケーブル[®]」が、佐賀県佐賀市内に建設中のSAGAアリーナで採用されることが決まった。官公庁の大型施設工事としては初めての受注となる。

いるSAGAサンライズパーク整備事業の中で建設中のSAGAアリーナの低圧幹線として採用された。新型コロナウイルスの影響により従来のような工程が組めない中で、作業者の負担軽減と働き方改革推進のために、同ケーブル採用を佐賀県に提案し、認められた。

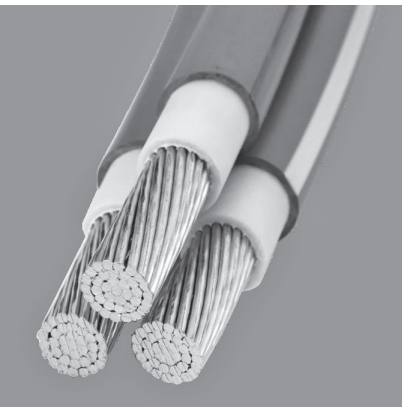
また、官公庁の調達ではJIS認証を受けた製品はSAGAアリーナは新たに建設される施設で、鉄骨4階建て、延べ床面積約3万平方メートルの建設において電気工事を担う日本電設・佐電

SFCC

古河電気工業（東京都千代田区）と古河電工産

「らくらくアルミケーブル[®]」は、ケーブル導體にアルミニウムを採用し、一般的な銅導體ケーブルと比較して30〜50%軽量で使い勝手がよく、延線作業の省力化、省人化、効率化効果が見込める。

アルミ導體ケーブル



工・有明電設建設共同企業体（代表者：日本電設工業株式会社）からSFCCに発注された。アリーナの完成は2023年春が予定されている。

佐賀市内に新設されるアリーナの低圧幹線にアルミ導體CVケーブル採用